

大分県女性・消費生活会館(仮称)整備事業に係る落札者の決定について

大分県では、下記の事業を「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に係る法律」(以下、PFI法という。)に基づき、平成13年7月10日に特定事業として選定し、10月1日に「総合評価一般競争入札」による入札を実施したところ、2グループから提案書の提出がありました。

これをうけて、大分県女性・消費生活会館(仮称)整備事業に関して大分県PFI事業者選定審査委員会を開催し、事業者からの提案内容の説明、優秀提案者の選定を経て、落札者を決定しましたのでお知らせします。

なお、PFI法第8条に基づく審査経過等の公表は落札者との契約締結後(契約議案が可決された後:12月下旬)に行う予定です。

- 1 事業名 大分県女性・消費生活会館(仮称)整備事業
- 2 事業場所 大分県大分市東春日町1番～4番
- 3 事業概要 本事業は、PFI法に基づき民間事業者が大分県女性・消費生活会館(仮称)と余剰容積の有効活用を図るためデータセンター及びその他附帯施設を建設・所有し、維持管理を行う。
- 4 落札者 新日鉄都市開発グループ
- 5 予定価格 13億5,579万円(消費税別)
- 6 落札価格 13億4,999万9,500円(消費税別)
- 7 審査結果 別紙のとおり

担 当 企画文化部企画調整課
政策企画班2022、2030

別紙 総合評価審査結果一覧

受付番号		応募者グループ1	応募者グループ2	
グループ名		新日鉄都市開発グループ	大林組グループ	
A. 提案価格の現在価値(千円)		839,542	844,640	
	順位	1	2	
提案審査	b ₁ . 基礎点	77.00	77.00	
	b ₂ . 加点(合計)	22.32	20.01	
	公共施設の設計・建設	小計	7.25	5.85
		1.施設全体の空間構成及び動線計画	0.75	0.50
		2.諸室及び建築設備の機能・性能及び具体的仕様	0.75	0.50
		3.施設の意匠計画及び周辺環境への配慮	3.75	3.75
		4.ユニバーサルデザイン対応	0.50	0.00
		5.地球環境保護への配慮	1.50	1.10
	公共施設の維持管理		3.75	3.75
	事業計画	小計	6.50	5.50
		1.資金調達・返済計画の妥当性	2.00	2.00
		3.参加企業の事業実施体制	3.00	3.00
		4.リスク管理の方針	1.50	0.50
	付帯施設と公共施設のリスク分離		0.00	0.00
		3.公共施設とのリスク分離	0.00	0.00
	付帯施設(データセンター以外)		4.82	4.91
		1.提案する施設の内容	3.00	3.00
		2.公共施設とのリスク分離	0.00	0.00
	4.容積の活用	1.82	1.91	
B. 得点合計(b ₁ + b ₂)		99.32	97.01	
	順位	1	2	
総合評価値(B/A * 1,000,000)		118.3	114.9	
	順位	1	2	

大分県 PFI 事業者選定審査委員長 コメント

本事業は、県下で初めてとなる P F I 事業による公共施設等の整備と、IT 産業の誘致との複合事業として、大きな関心と期待を受けるものであった。

事業予定者の選定は、本県では初めての総合評価一般競争入札により行うこととなり、2つの応募者グループから提案を受けた。

応募者の提案は、施設の設計・建設・維持管理業務において、県が直接実施する場合の事業期間を通じた県の財政負担額（PSC）を下回るとともに、入札説明書等で示した要求要件を満たす内容となっており、リスク管理、資金調達、付帯施設の内容面についても評価の各項目で、応募者グループの創意工夫が認められた。

応募者グループ1（新日鉄都市開発グループ）の提案は、

本事業の全般にわたって創意工夫が認められること。

施設計画では開放性や明るさ、使いやすさを意識したデザイン・内部空間の構成、維持管理計画では対応力の高い管理体制としていること。

事業計画では、資本金等を中心とした資金調達により資金繰りの安定性を高めていること、詳細なリスク分析に基づく各種保険の付保により積極的にリスクを引き受ける計画となっていること。

等が評価され、加点得点が応募者グループ2（大林組グループ）を上回り、提案価格でも第1位であったため、選定基準となる総合評価値で第1位となり、全会一致により最優秀提案として選定された。

また、応募者グループ2（大林組グループ）の提案は、

本事業をより広域の地域づくりにつなげようとする前向きな視点に基づいていること。

施設計画では、明確なデザインコンセプトに基づく公共施設として質の高いデザイン、維持管理計画では詳細かつ一貫した内容としていること。

事業計画では、代表企業及び金融機関の関与により S P C（特別目的会社）の経営安定化を図る工夫があること。

等が評価されたが、加点得点で応募者グループ1（新日鉄都市開発グループ）に及ばず、提案価格でも第2位であったため、選定基準となる総合評価値で第2位となったものである。

平成13年11月2日

大分県 PFI 事業者選定審査委員会
委員長 佐藤 誠治